

二輪草だより



センターの活動予定

- ◆9月14日(金) 第16回二輪草セミナー開催
- ◆9月下旬 二輪草プラン推進委員会議
- ◆9月下旬 二輪草だより9月号発行



夏休みキッズスクール終了報告

平成24年7月26・27日に第9回キッズスクールを開催し、総勢23名の子供達が参加しました。第1日目、特別授業で看護学講座の杉山さちよ先生が『いろいろな人と知り合おう』というテーマで、障害を持ったお友達と接したり遊んだりするときにはどうしたらいいのだろうか？と言うことを教えて下さいました。絵本を参考にしながら、障害にはどのようなものがあるのか、実際に障害を持ったお友達がいたらどんなお手伝いができるのかを具体的に考え、それを紙に書いて発表しました。子ども達一人ひとりが真剣に考え、向き合っていたのが印象的でした。その後、職業体験では学生ボランティアの皆さんが『ぬいぐるみ病院』を行って下さいました。学生さんが医者や看護師、子ども達が持参したぬいぐるみが患者です。低学年がぬいぐるみのお父さん・お母さんになり、高学年はレントゲン技師や薬剤師になりました。病院の中の仕組みや役割を楽しく学ぶことができました。午後からは『みんなに優しい社会』というテーマで、学生の皆さんがユニバーサルデザインや点字ブロックなどについて、スライドを使って教えて下さいました。車椅子の方や目の見えない方など、障害を持った方々にも使い易い工夫がされているものが身近なところにかくさんあることを知りました。その後は体育館で、シッポとりゲームや手つなぎ鬼、大縄跳びをして遊びました。暑さに負けず、汗だくになりながらも思いきり身体を動かして楽しんでいました。第2日目はバスに乗って当麻町にある「かたるべの森美術館」に行きました。旧伊香牛小学校を改装した美術館で、障害者の方々の作品が展示されています。そこには障害者の方々が働く授産施設などもあります。午前中はそのアトリエで、エコバックに絵を描いてオリジナルエコバックを作りました。絵の具で直接描くので緊張する作業でしたが、それぞれ思い思いの絵を描いて、世界に一つだけの素敵なエコバックが出来ました。昼食は美術館内のレストランで『おろしハンバーグ』を頂きました。みんなで食べると好き嫌いがなく、残さず美味しく食べていました。午後からは、当初の計画では「かたるべの森」に探検に行くことになっていましたが、一週間ほど前に、その森に熊が出た！！とのことで、急遽計画を変更し、美術館の体育館で障害者の方々と一緒に「ころがしドッチボール」大会を行いました。3チームに分かれて、各チームに1人ずつ障害者の方に入って頂きゲームを行いました。最初は戸惑う子もいましたが、ゲームを一緒に楽しむうちに全く違和感なく、大盛況のうちに終えることが出来ました。帰ってきてから、閉校式で子ども達は修了証を、学生の皆さんは感謝状を受け取り、二日間のキッズスクールは無事に終了しました。今回も学生ボランティアの皆さんには大変お世話になりました。お忙しい中、企画や準備などにも参加していただき、スクール中も真剣に子ども達と向き合い、お付き合い下さったこと、心から感謝しております。また、ご協力頂いた各部署の皆様にも心よりお礼申し上げます。



杉山先生の特別授業



学生の活動



集合写真

『秋田大学での男女共同参画の講義を見学して』

麻酔・蘇生学講座病院准教授 間宮敬子
2012年5月15日、秋田大学での男女共同参画の講義を見学させていただきました。対象は医学部3年生で、朝8時50分から夕方17時10分まで1日かけて、講義、グループワークと発表、先輩医師からのメッセージといった内容でワークライフバランスについて学ぶ、新しいプログラムだった。

講義ではまず、男性の阿部教授(形態解析学・器官構造学講座)から実際にご夫婦共働きで、お子さんが保育園に入所していた時のお話など、育児をしていたときの苦労話などの紹介があり、今後の課題として、女性の離職を防ぎ復職を支援する必要性、医師全体の労働環境改善、プロの職業人としてすぐれた医師を育てる必要性、当直明けの待遇の改善など安全な医療の提供の必要性、介護の問題などがあげられていた。女性医師ではなく男性医師による育児の苦労話や、女性の離職の防止、復職支援の必要性の話には説得力があった。



グループワークでは3つのケース検討をグループ毎におこない、困難に直面した時、ベストの解決策を選ぶことができる力をつけようとするもので、学生たちにとって将来おこりうることのシミュレーションになっており、実用的で有用と思われた。

最後に先輩からのメッセージとして、数人の女医さんが自分の体験談を話され、特に子連れで講演を行った方がいらつやったことは学生にとってもそして我々にとっても新鮮だった。総合的に見て、秋田大学の学生は非常にアクティブでグループワークや発表に積極的に取り組んでいる印象だった。本学も、秋田大学のように、ワークライフバランスへの意識向上を願っている。

第16回 二輪草セミナー開催のお知らせ

「知っていますか？輝くナース」

日時：平成24年9月14日(金) 12:00～12:45

場所：輸血部カンファレンスルーム

対象：非常勤看護職員、育児短時間勤務・育児部分休業取得中の看護職員

※ 詳しくは二輪草ホームページをご覧ください。

病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【7月20日～8月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数 0回	利用回数 0回
バックアップナース	依頼回数 14回	稼働回数 13回
病後児保育室	依頼回数 15回	利用回数 6回
カウンセリング相談		利用回数 4回

* 病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます。

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp 開設時間8時30分～17時15分



二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>